

1/9 消防団出初式 ●コミネス大ホールほか

式では、統監の市長による年頭訓示、鈴木肇消防団長によるあいさつが行われるとともに、1年以上無火災であった12の部が表彰されました。出席した団員は、火災や災害から市民を守る決意を新たにしました。

式に先立ち行われたパレードでは、消防団員が勇壮に行進し、消防活動を広く市民にPRしました。



1/5 公設地方卸売市場初売りの儀 ●公設地方卸売市場青果部屋内

令和4年の新しい年初めにあたり、本市の台所として、安全で安心な生鮮食品の安定供給に努める公設地方卸売市場のさらなる発展を祈願し、初売りの儀が行われました。

早朝の澄んだ空気の中、祝詞が奏上され、白河青果(株)池俊一郎社長ら関係者が玉串を捧げました。その後、鏡開きが行われ、青果物などの競りが始まると市場内に普段の活気が戻りました。



1/22 第3回芭蕉白河の関俳句賞 ●コミネス小ホール

第3回芭蕉白河の関俳句賞では、一般の部を「白河の四季折々」と「関」に分け、海外の部は「家族」をテーマに作品を募集しました。

その結果、ジュニアの部も含め、5,710句(内海外作品153句)の応募があり、受賞作品が決定し、表彰式を開催しました。

たくさんのご応募ありがとうございました。受賞作品は市ホームページをご覧ください。



受賞作品発表! 大賞
<<一般の部「白河の四季折々」>>
◆鈴木太郎選 秋夕焼南湖に吾の顔映す 東京都 平松 義之
◆佐怒賀直美選 関跡の松に残りし虹の端 南相馬市 甲田 雅子
<<一般の部「関」>>
◆鈴木太郎選 関越ゆる喜寿の二人はパナマ帽 東京都 新濃 健
◆佐怒賀直美選 鉄色に鎮まる関や夜の秋 白河市 伊藤 正規
<<海外の部「家族」>>
◆鈴木太郎選 のどけしや祖母には日本語話す孫 ブラジル サンパウロ州 香山 和栄
◆佐怒賀直美選 子の電話静かにやさし星月夜 ブラジル パラー州 大槻 京子
<<ジュニアの部「自由題」>>
◆神野紗希選 シャボン玉消えて輝く仔猫の眼 表郷中2年 荒井 大翔

12/18 除染汚染土壌輸送完了・空間放射線量モニタリング終了 ●白河地域仮置場

平成23年3月11日の東日本大震災を原因とする東京電力福島第一原子力発電所事故による放射能汚染で、本市では平成24年度から除染を行いました。除染で発生した291,208袋の汚染土壌は、一旦、市内4地域に設置した仮置場で保管していましたが、平成27年11月5日から中間貯蔵施設への輸送を開始し、令和3年12月18日の白河地域仮置場からの最終輸送をもって市内全ての搬出が完了となりました。



<<空間放射線量モニタリング終了>>



市ではこれまで、放射能汚染の影響による安全性確認のため、公共施設・教育施設などの空間放射線量モニタリングを実施してきました。

空間放射線量モニタリングの結果から、本市の平均空間放射線量測定値は0.10μSv(マイクロシーベルト)であり、国が示す基準値(0.23μSv)を大幅に下回って、安全であることを確認しています。また仮置場の除染汚染土壌の輸送が完了したことから、市独自の放射線量モニタリングは、令和3年度をもちまして終了することになります。

なお、市内に設置されているモニタリングポストは原子力規制庁が撤去するまでは設置しています。今後はそちらで線量を確認してください。

12/21 「農産物ブランド白河しろもの」白金認証が決定しました!

市民を対象に試食を伴う投票イベントおよびインターネットによる投票を実施し、金認証18品の中から総合1位となる白金認証が決定しました。

白金認証

食品名: 白河高原清流豚 生産者名: (有)肉の秋元本店



<<投票結果>>

- 参加者 176人(1人3票の投票権)
●投票数 528票
●得票数上位6品目 白河高原清流豚・白河産コシヒカリ・白河高原清流豚みそ漬(コース)・白河メンチ・キャベツキムチ・しあわせリングジュース(ふじ)
※詳しくは市ホームページをご覧ください。



12/22 会津大学プログラミング出張講座 ●白河旭高校

本市と会津大学との「産業振興に関する基本協定」の一環として、生徒たちがIT・コンピュータ分野に対する興味・関心を持つことで将来の視野を広げるため、渡部有隆上級准教授による出張講座が開催されました。

参加した生徒たちは「思っていたほど難しくはなくて、面白かった」「学んだことを将来にいかしたい」と感想を述べました。

